

令和2年3月

お客様各位

大阪シティ信用金庫

## SSL/TLSの脆弱性対策について

インターネット通信の暗号化方式「SSL v 3. 0」、「TLS v 1. 0」で通信をおこなった場合、通信内容が悪意の第三者からの攻撃を受けて漏えいする可能性のあることが報告されています。

当金庫のホームページは、この脆弱性の影響を受けない暗号化方式「TLS v 1. 1」以上をサポートしていますが、一方でインターネット通信の暗号化方式に「SSL v 3. 0」、「TLS v 1. 0」を使用しているブラウザ（※）や、一部の携帯電話端末などで当金庫のホームページをご利用いただいているお客さまのために「SSL v 3. 0」、「TLS v 1. 0」の通信接続も可能としておりました。

このたび、お客さまの情報保護を第一に考え、より安全な通信のみをおこなえるよう本問題の対策を実施します。

## 対策実施日

2020年3月23日（月）

## 対策

「SSL v 3. 0」、「TLS v 1. 0」を無効化します。

脆弱性対策についての詳しい内容は、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）のサイトでご確認ください。

## ブラウザ設定変更のお願い

ほとんどのブラウザでそのまま利用が可能ですが、「TLS v 1. 1」以上を有効にしていない場合は、当金庫ホームページの閲覧ができなくなります。

万一、通信ができない場合は、ブラウザのセキュリティ設定について「TLS v 1. 1」以上を有効化いただきますようお願いいたします。また、念のため「SSL v 3. 0」を無効化することもお勧めします。設定の詳細はご使用の各ブラウザのヘルプをご覧ください。

（※）ブラウザとは

パソコンや携帯電話、スマートフォンなどからWebサイトを閲覧する際に利用するソフトウェアをいいます。